



阿蘇土地改良区が21世紀土地改良区創造運動大賞に輝きました！

全国の土地改良区の中で、特に優れた活動に取り組んだ団体を表彰する2009年度「21世紀土地改良区創造運動大賞」が9月11日発表され、水土里ネット阿蘇（阿蘇土地改良区）（本田二男理事長）が見事受賞しました（全国から9団体）。同運動は、土地改良区の役割、機能を見直し、取り組みを地域の人たちと一緒に考えて行動する運動で、阿蘇土地改良区は、小学生らが農業や自然の大切さを学ぶ「田んぼの学校」や、市内各種団体で構成する「阿蘇水土里自然環境推進協議会」を設立し、クリーン作戦を展開するなど、「人づくり・ネットワークづくり」に積極的に努めたことが高く評価されたものです。

なお、表彰式は、10月28日、「全国土地改良大会」（島根県）で行われます。

第6回「田んぼの学校 in 阿蘇ん里」が9月5日行われました！



水土里ネット阿蘇と一の宮が合同で主催。この催しは、農業への理解と、子どもたちの相互交流を図るため毎年開催され、今年も地元の子もたちをはじめ県内外から148人が参加しました。水土里ネットの役員らスタッフ70人が協力し、子どもたちに、芋ほりや稲刈りなど、秋の収穫作業を体験してもらいました。

**クリーン作戦（17日）への参加、
よろしく願います！**

阿蘇水土里自然環境推進協議会主催のクリーン作戦が10月17日（土）、波野地区で実施されます。集合は、9時30分、なみの高原やすらぎ交流館です。皆さまのご協力、よろしく願います。



空手道で全国3位！

岩永実春さん



8月に東京武道館で行われた全日本少年少女空手道選手権大会で、岩永実春さん（内牧小3年）が、3年女子組み手の部で見事3位に輝きました。岩永さんは今大会3回目の出場という実力の持ち主です。試合では各県の代表85人が集う中、6試合を勝ち抜く健闘ぶりでした。

また同じく2年男子組み手の部に出場した内野力駆くん（内牧小2年）も、3回戦まで勝ち進み健闘しました。

鎮守の森で奉納神楽

湯浦八幡宮例大祭



湯浦では地元の人の飛び入り参加がもの。岩戸開きの演目では佐渡さくらさんが天照大神をつとめました。

9月14、15日、湯浦八幡宮例大祭が行われ、神事や神輿行列に続き、2夜にわたり神楽が奉納されました。大祭での神楽奉納は一年おきで、一夜6時間の神楽を中江神楽保存会の皆さんが長年奉納されています。御神木の森の境内で宵闇に舞われる神楽は、幽玄かつ幻想的で、地元の人たちも2年ぶりの舞台に酔いしれ伝統の祭を楽しみました。湯浦八幡宮は、寛和元年（985年）の創建。別名「男蜂神社」とも言われ、その由来は、承平天慶の乱で平将門を襲い大乱平定のきっかけとなった男蜂の群れの出所がここであったということです。